

分野	荒廃山地の予防等の治山			事業番号	4	事業名	山地治山(復旧治山)			
市町村名	木曾町	ふりがな 箇所名	はしど 橋渡			事業年度 (完了年度は見込み)	H24 年度～		H25 年度	
事業概要	区分	事業内容			事業費(千円)		財源内訳(千円)			
	全体	山腹工0.24ha 落石固定工3,568㎡			78,600		国庫	その他	県債	一般財源
	H24補正 H25年度	同上			78,600		39,300		35,370	3,930
箇所評価	区分	評価項目・指標等			評価			ランク	評点	
	(20)	必要性	保全対象人家	<input type="checkbox"/> 10戸以上	<input type="checkbox"/> 1～9戸	<input checked="" type="checkbox"/> 0戸	B	7	0	
		保全対象公共施設	<input checked="" type="checkbox"/> 2箇所以上	<input type="checkbox"/> 1箇所	<input type="checkbox"/> なし	5				
		保全対象に災害時要援護者関連施設があるか	<input type="checkbox"/> 重要施設	<input type="checkbox"/> 一般施設	<input checked="" type="checkbox"/> なし	0				
		保全対象(保安林・林業用施設)	<input checked="" type="checkbox"/> 「広域基幹林道」又は利用区域500ha以上の林道又は保安林率50%以上	<input type="checkbox"/> 保安林率30%以上50%未満又は流域対策上保全すべき森林あり	<input type="checkbox"/> 保安林率30%未満	7				
		小計								12
	(15)	重要性	過去の災害履歴	<input checked="" type="checkbox"/> 過去5年に1回以上	<input type="checkbox"/> 災害履歴地	<input type="checkbox"/> なし	A	5	5	
		交通遮断による地域経済などへの影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 小	5				
		防災計画上の位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし		5				
	小計							15		
	(20)	効率性	費用対効果(B/C)	<input type="checkbox"/> B/C2.0以上	<input checked="" type="checkbox"/> B/C1.0以上2.0未満	<input type="checkbox"/> B/C1.0未満	B	7	7	
		早期発現度	<input checked="" type="checkbox"/> 3年未満	<input type="checkbox"/> 3年以上5年未満	<input type="checkbox"/> 5年以上	7				
		流域の総合調整	<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし		0				
		小計								14
	(25)	緊急性	最寄の保全対象までの距離	<input checked="" type="checkbox"/> 50m未満	<input type="checkbox"/> 50m以上200m未満	<input type="checkbox"/> 200m以上	B	3	7	
		地形、地質の状況	<input type="checkbox"/> 火山噴出物、花崗岩、第3紀層、破砕帯かつ地すべり地形	<input type="checkbox"/> 火山噴出物、花崗岩、第3紀層、破砕帯	<input checked="" type="checkbox"/> その他	1				
		平均渓床勾配(平均山腹勾配)	<input checked="" type="checkbox"/> 10°以上(30°以上)	<input type="checkbox"/> 5°～10°未満(20°～30°未満)	<input type="checkbox"/> 5°未満(20°未満)	3				
		下流の堰堤等の整備状況(他所管含む)	<input type="checkbox"/> なし	<input checked="" type="checkbox"/> あり(概ね満砂)	<input type="checkbox"/> あり(ポケットあり)	3				
		危険地区危険度	<input type="checkbox"/> Aランク	<input type="checkbox"/> Bランク	<input type="checkbox"/> Cランク	<input checked="" type="checkbox"/> なし				0
		小計								14
(20)	計画	地域からの要望	<input type="checkbox"/> 地域住民活動強い	<input checked="" type="checkbox"/> 市町村要望有り	<input type="checkbox"/> 特に要望ない	B	3	7		
	熟度	事業情報の共有	<input type="checkbox"/> 関係者以外にも周知	<input checked="" type="checkbox"/> 関係者中心に周知	<input type="checkbox"/> 特に周知していない				3	
	住民参加の状況	<input type="checkbox"/> 住民が直接参加	<input checked="" type="checkbox"/> 住民市町村意見を反映	<input type="checkbox"/> 住民意見反映していない	3					
	小計								13	
費用対効果(B/C)		1.13			評価の合計			B	68	
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	当地区は木曾町三岳、王滝村の下流域に位置する。昭和60年代にかけて落石防止工事により下流の主要地方道開田三岳福島線の保全に努めてきた。しかし、H24.5.15には新たな落石が発生し道路防災用の柵を一部破損させた。現地調査の結果、施設が整備されている北側の未整備区域からの落石であることが判明し、山腹内には転石が散在しており更なる落石の危険が高まっているため、本事業の計画に至った。								
	地域からの要望経緯	当該箇所は落石発生地域で昭和60年代からH22にかけ数回にわたり治山事業にて落石対策工事を実施した経緯がある。今回の箇所においても落石を心配する地元住民が町に要望があった。また、農繁期前には落石箇所下部にある用水路整備を地元住民により実施している。								
	事業説明等の経緯	事業の実施が確定したため、役場に現在の状況を報告し、地元説明会については、6月上旬に実施予定となっている。								
	環境・景観への配慮項目	現在の植生状況を維持できる工法工種の選定。								
	他事業・プロジェクトとの関連	下部において建設事務所設置の落石防止柵(道路防災用)が設置されている。								
	特記事項	特になし。								
地域の合意形成	<input type="checkbox"/> 全員賛成	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね賛成	<input type="checkbox"/> 過半数賛成	<input type="checkbox"/> 動向不明						
部意見	落石対策を目的とした治山事業施行地であるが、山腹斜面の侵食、風化により、新たな落石が発生している。下方に主要地方道があることから、緊急に対策を図る必要がある。				行政改革課意見	重要性が認められる。				